明星

亀山市立白川小学校だより
第７９号
平成２７年３月６日　（文責　浅熊）

～であい　ふれあい　そして未来へ～自分を発揮し　求め続ける白川っ子の育成

～～学校保健委員会がひらかれました～～

３月４日（水）に本年度の学校保健委員会が開かれました。学校医の伊東先生、学校歯科医の久保田先生、そして学校薬剤師の鈴木先生にもご参加いただき開催しました。

学校保健委員会は、子どもたちの健康面や安全面など、日頃から様子を見ていただいている先生方のご意見をうかがい、PTA 代表さんや地域代表さんも交えながら懇談的に今年度の取り組みについて話し合うものです。学校側からも、校長、教頭、保健主事（村山）、養護（服部）が出席しました。

会の中では、学校での保健指導や、健康診断から見えてきた児童の様子、さらには児童の生活アンケートの結果や体力テストの結果など様々なデータをもとにいろいろと話し合うことができました。その中で、中学生になると携帯の所持率が増えること。それに伴ってその使い方など考えなければというご意見や、LINE 等のアプリの使い方についても話が出ました。また、今年度取り組んだブラッシング指導や薬物乱用防止教室など継続して取り組んでいきたい。子どもたちにある程度のプレッシャーをかけながら、鍛えていくことも必要では・・・との意見も聞かれました。

☆☆本年度　最後の「すみがく」は、モンゴルの文化について☆☆

５日(木)４時間目、体育館で、三重大学の留学生ホウさん、フロンさん、タナさんの３人によるモンゴルの言葉や文化についてお話を聞く機会をもちました。

モンゴル語のあいさつに始まり、向こうの子どもたちの歌や踊りをビデオで紹介してもらいました。きれいな歌声にのせて、広い平原や青く澄みきった空の様子など楽しく見させてもらうこともできました。言葉を話すところでは、日本語では表現しにくい音などもあり、発音も一苦労でした。さらには本物の馬頭琴や民族衣装までみせていただいたり、一緒に踊りにチャレンジしたりしました。

【一生懸命　お話を聞いてます】

【モンゴルの衣装も
着させてもらいました】